

「居場所プロジェクト」について

(1) 多機関協働推進委員会における「居場所プロジェクト」の活動について

令和4年度

「生活困窮者自立支援推進協議会」における「居場所の現状分析プロジェクト」

- ・生活困窮者支援から見えてきた課題(社会的孤立・就労機会の創出等)を踏まえた居場所の現状分析を実施
- ・どの分野においても「居場所」は課題であり、既存の居場所の活用や、分野ごとに適した居場所の必要性を認識



- ・「多機関協働推進委員会」へ改編
- ・新たに子ども・教育・まちづくり分野がプロジェクトに参画

令和5年度

「居場所プロジェクト」としての活動

生活困窮者支援にとどまらず、より幅広い分野・視点での「居場所」に関する情報共有・協議・実践を行うことで、さまざまな人の「社会参加」の支援を行う。

- ・拡充した子ども・教育・まちづくり分野における居場所について話を伺い、各分野の現状、困りごとを共有
 - ・様々な分野の人が役割を持って活躍できる居場所であること、既存の居場所やグループのつながりをつくる「場づくり」も重要であることを認識
- ⇒【取組案】リードあしやのふれあいカフェを活用し、様々な分野の人が役割を持って活躍できる居場所にできないか？

(2)令和6年度取組概要

生活困窮者支援にとどまらず、より幅広い分野・視点での「居場所」に関する情報共有・協議・実践を行うことで、さまざまな人の「社会参加」の支援を行う。

●様々な分野の人が役割を持って活躍できる居場所づくりに向け、リードあしやでのカフェ企画を実施。

◆プロジェクト参加機関

区 分	所 属	氏 名
商工、労働機関関係者	阪神南障害者就業・生活支援センター 主任就業支援担当	藤川 喜正
障がい者相談支援関係者	芦屋市障がい者基幹相談支援センター センター長	三芳 学
若者相談関係者	(福) 芦屋メンタルサポートセンター 相談支援事業所長	石田 享子
福祉団体関係者	(福) 芦屋市社会福祉協議会	針山 大輔
生活困窮者自立支援関係者	(福) 芦屋市社会福祉協議会 相談支援員兼就労支援員	黒田 樹里
	(福) 三田谷治療教育院 就労準備支援担当	佐藤 久愛
地域づくり支援関係者	(福) 芦屋市社会福祉協議会 第1層地域支え合い推進員	寺岡 康世
市民参画活動支援団体関係者	特定非営利活動法人あしやNPOセン ター	株本 就子

所 属		氏 名
こども福祉部福祉室 地域福祉課	主幹（地域共生推進担当）	吉川 里香
	地域福祉係長	亀岡 菜奈
	地域福祉係	島田 友美

◆令和6年度 会議開催状況

	日 時
第1回	4月11日(木) 13:00～15:00
第2回	5月16日(木) 13:00～15:00
ふれあいゆるカフェ	6月22日(土) 13:30～16:00

(3)第1回目・2回目開催報告

◆協議内容

【前回までの振り返り】

・社会的孤立の状態にあるかたはどうすれば居場所につながるのか？

⇒みんなが使える「場所」を決めて、みんなが活躍できる居場所を作ってはどうか？⇒リードあしやのふれあいカフェ活用の提案

【ふれあいカフェの企画内容】

・「ふれあいゆるカフェ」の顧客ターゲット、運営スタッフ、詳細について検討。

⇒ターゲットは絞らず、催しを通してまずは居場所プロジェクトの取組を知ってもらう。参加体験型にして関わる人を増やしていく。

⇒今回の企画をきっかけに、今後の方向性を検討していく。

◆「ふれあいゆるカフェ」企画



●日時:6月22日(土)午後1時半～4時

●場所:リードあしや 1階カフェスペース

●内容:お茶を飲みながらボードゲーム・オセロ・トランプで遊ぶ

●対象・定員:なし

●料金:大人150円／子ども無料(飲み物・お菓子付き)

●運営スタッフ:居場所プロジェクト参加機関+Oneすてっぷ、アサガオ、障がいサービスの利用者

※広報あしや8月号「社会参加推進事業」特集で、「ふれあいゆるカフェ」について一部紹介予定。

